

8月3日(日) 14:00-14:50

…●

座長：伊藤 真理 大阪医科薬科大学 看護学部

永田 加奈子 国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院

○9-1 安静保持が困難と思われた易怒性のある認知症高齢者への放射線治療の工夫
～外来における GCNS による多職種協働での治療やケアをめざす取り組み～



○日向 園恵
石巻赤十字病院

○9-2 一般病棟における安全な人工呼吸器運用システム構築に関する取り組み

○島内 淳二¹⁾、伊藤 博希²⁾
1) 日本医科大学付属病院 外科系集中治療室、2) 日本医科大学付属病院 医療安全管理部

○9-3 当院の臨床倫理事例相談チームの活動の実際

○二瓶 啓徳、大道 美保、櫻井 祥子、手島 正美、福島 範子、丸山 理恵、太田 由香、
牛山 幸世、栗原 美穂、渡邊 輝子
済生会横浜市東部病院

○9-4 新採用看護職員メンタルヘルス支援における精神看護専門看護師の実践：管理者・教育担当者との
協働による組織的支援システムの構築

○永井 真理子¹⁾、松田 美智代²⁾、武村 雪絵¹⁾
1) 東京大学医学部附属病院 看護部、2) 東京大学医学部附属病院 総合研修センター

○9-5 夜間ラウンド体制の整備と初回評価

○福山 雄三、市村 昭子、菅原 洋子、福川 摩耶
日本医科大学多摩永山病院

一般演題ポスター

ポスター 1：APN としての実践（直接ケア）

ポスター会場（レセプションホール）

8月2日(土) 13:40-14:30

…●

座長：藤本 美生 兵庫県立がんセンター

P1-1 脳動脈瘤治療への意思決定に難渋した患者への調整支援

○岩瀬 司¹⁾、今井 芳枝²⁾
1) 徳島大学病院 脳卒中・心臓病等総合支援センター、
2) 徳島大学大学院医歯薬学研究部 がん看護学分野

P1-2 治療が中断されていた認知症乳がん高齢者の治療の意思を尊重する—治療再開に向けた専門看護師
のアドボカシーと多職種連携の実践—

○金井 直子¹⁾、松本 佐知子²⁾、根岸 恵³⁾
1) 聖隷福祉事業団 松戸ニッセイエデンの園 一般居室サービス課、
2) 日本赤十字看護大学さいたま看護学部、
3) 聖隷福祉事業団 聖隷横浜病院 看護相談室

- P1-3 がんゲノム医療開始後に提供した外来看護の実態 ～がん看護専門看護師が認識した患者の思いに対する看護支援に焦点をあてて～
○野口 玉枝
国家公務員共済組合連合会 浜の町病院
- P1-4 スタッフ看護師に対する CNS せん妄ケアラウンドの効果
○村瀬 夢帆、岩瀬 明音、平馬 知実、池田 定代、森田 康敬
順天堂大学医学部附属静岡病院
- P1-5 看護管理者に対する CNS せん妄ケアラウンドの効果
○岩瀬 明音、村瀬 夢帆、平馬 知実、池田 定代、森田 康敬
順天堂大学医学部附属静岡病院

ポスター 2：APN としての役割開発・実践（直接ケア） ポスター会場（レセプションホール）

8月2日（土）13:40-14:30

…●

座長：柴田 明日香 市立豊中病院

- P2-1 外来化学療法を受ける患者の便秘に対する看護—患者の価値観を理解して—
○中山 麻由美
地域医療機能推進機構 船橋中央病院
- P2-2 前期高齢者の終末期呼吸器疾患患者が表出した怒りに焦点を当てた老人看護専門看護師の実践
○藤原 麻由礼
山梨県立大学認定看護師教育課程
- P2-3 ぐんま老人看護専門看護師会員による研究の実態と今後の研究取り組みの検討
○梨木 恵実子¹⁾、宮澤 真優美²⁾、戸谷 幸佳³⁾、齊田 綾子⁴⁾、河端 裕美⁵⁾、相場 健一⁶⁾、川中子 裕美⁷⁾、黒沢 彩乃⁴⁾、小坂橋 梨香⁸⁾、佐藤 文美¹⁾、鈴木 峰子³⁾、田島 玲子⁹⁾、福田 未来³⁾、森島 一成¹⁰⁾
1) 群馬大学大学院保健学研究科、2) 特別養護老人ホーム高風園、3) 群馬県立県民健康科学大学、4) 公立七日市病院、5) 伊勢崎市地域包括支援センター豊受、6) 所属なし、7) 獨協医科大学病院、8) 群馬大学医学部附属病院、9) グループホームあかつき訪問看護ステーション、10) 日本赤十字社 水戸赤十字病院
- P2-4 急性期病院におけるアドバンス・ケア・プランニングの取り組み
～ワーキンググループの活動を通して～
○三好 恵美、中村 理恵、堤 容子、安岡 尊子、渡邊 紗綾、トシンスキー 久美子
公益財団法人 日産厚生会 玉川病院
- P2-5 日常に潜む倫理的課題を言語化し、カンファレンスへと導くことができるファシリテーターの育成を目指した取り組み
○池田 定代、古屋 曜子、田村 美紀、櫻井 操
順天堂大学医学部附属静岡病院

8月3日（日）9:00-10:00

…●

座長：渡邊 輝子 済生会横浜市東部病院

P3-1 多分野専門看護師の協働による実践知共有の場所づくり

○中筋 美子¹⁾、佐藤 真理子²⁾、正田 美紀³⁾、舘 理江⁴⁾、屋良 利枝⁵⁾、重信 有紀¹⁾

1) 兵庫県立大学、2) 社会福祉法人 恩賜財団済生会 支部岡山県済生会 済生会吉備病院、

3) 医療法人財団 神戸海星病院、4) 日本福祉大学、5) 興南施設管理株式会社

P3-2 診療報酬改定に伴う急性期病棟の変換ー地域包括医療病棟開設の取り組みー

○佐藤 典子

順天堂東京江東高齢者医療センター

P3-3 事故防止委員会と認知症ケア推進委員会の活動を通じた転倒防止支援

○三輪 陽子

平成医療短期大学

P3-4 大腿骨頸部骨折治療後に回復期病院へ転院した意欲低下がみられる高齢者への介入：転倒前からのリロケーションダメージの臨床把握から展開したケア

○臼見 史恵

日本赤十字看護大学看護学部

P3-5 動画事例を用いた看護倫理研修

一日常に潜む看護倫理の問題に気付くスタッフの育成を目指してー

○古屋 曜子、宮澤 初美、田村 美紀、勝又 理恵

順天堂大学医学部附属静岡病院

P3-6 多領域の専門看護師による意思決定支援セミナーの活動報告と課題

○金 絵理、國本 紅美子、工藤 紘子、清水 知沙、三栖 あずさ、江口 卓也、酒井 周平

旭川医科大学病院

8月3日（日）9:00-10:00

…●

座長：河野 政子 地域包括ケアコンサルティングあるす

P4-1 看護部メンタル支援チームメンバーとしての精神看護専門看護師の活動

○西川 律子、鈴木 真由美、鈴木 由美

日本医科大学付属病院 看護部

P4-2 外国人の退院調整における病院へ働きかけ

～老人看護専門看護師が訪問看護の立場から実践した一例～

○志賀 桂子、北 麻友子

ソフィアメディ株式会社 ソフィアメディ訪問看護ステーション堺中央

- P4-3 外来化学療法室における苦痛のスクリーニングの取り組み
○深田 陽子、根本 さくら、棕本 郁子、吉田 留美子、橋本 裕子、池上 奈保子、佐々木 由理
日本医科大学付属病院
- P4-4 急性期病院のがん看護 CNS と地域包括支援センターの保健師が協働企画したコミュニケーション研修の開催
○牧野 佐知子¹⁾、近藤 愛²⁾、本田 寛³⁾、樹神 ちづる¹⁾、小島 有子¹⁾、射水 美佐⁴⁾、小柳津 悦子⁵⁾
1) 独立行政法人国立病院機構豊橋医療センター看護部、2) 豊橋市東部地域包括支援センター、
3) 独立行政法人国立病院機構豊橋医療センター統括診療部
4) 独立行政法人国立病院機構豊橋医療センター教育研修室、
5) 独立行政法人国立病院機構豊橋医療センター地域医療連携室
- P4-5 病棟所属 CNS がスタッフからの相談を基に倫理調整に至った 1 事例
○阿曾 辰徳
地方独立行政法人 山形県・酒田市病院機構 日本海総合病院
- P4-6 地域社会貢献活動から在宅 CNS の役割を考えるー多職種とつながる視点ー
○井口 久美
天使大学 看護栄養学部 看護学科

ポスター 5：看護倫理・意思決定支援

ポスター会場（レセプションホール）

8月3日（日）13:00-14:10

…●

座長：山下 いずみ 江別市立病院

- P5-1 倫理コンサルテーションチームの設置と実績 第 1 報 ～設置に向けた CNS 協働のプロセス～
○古林 映子¹⁾、立原 怜²⁾
1) 島根県立中央病院 看護局、2) 島根県立中央病院 入退院支援・地域医療連携センター
- P5-2 倫理コンサルテーションチームの開設と実績 第 2 報 ～介入事例の実際と課題～
○立原 怜、古林 映子
島根県立中央病院
- P5-3 急性期病院における専門看護師による倫理的問題への取り組み
○落合 恵、坂井 みさき、笹川 みちる
独立行政法人国立病院機構 京都医療センター
- P5-4 看護管理者と専門看護師の協働による倫理カンファレンス支援プログラムの実践
○川邊 有希¹⁾、春名 寛香²⁾
1) 元 北播磨総合医療センター、2) 北播磨総合医療センター
- P5-5 壮年期の対象への老人看護専門看護師の倫理調整
○森島 一成
日本赤十字社 水戸赤十字病院
- P5-6 倫理調整における CNS の役割 ～もやもや相談の実際～
○木野 美和子、石井 智恵理、田中 久美
筑波メディカルセンター

P5-7 間質性肺炎で治療中に不眠をきたした患者の心地よく過ごせる時間をもたらす介入

○神田 藍¹⁾、前澤 美代子²⁾

1) 山梨大学医学部附属病院看護部、2) 山梨県立大学看護学部

ポスター 6：ケアプログラム・システムの構築・評価

ポスター会場（レセプションホール）

8月3日（日）13:00-13:40

...●

座長：小山 美樹 東京女子医科大学病院

P6-1 患者個々の身体拘束実施状況に焦点を当てた身体拘束の評価

～何が身体拘束実施率低下をもたらしたか～

○高橋 香代子、櫻井 利康、丸山 博子

社会医療法人財団慈泉会相澤病院

P6-2 認知機能低下のある高齢がん患者の疼痛緩和モデルの開発と有用性の検証－看護師用

○櫻庭 奈美

埼玉医科大学

P6-3 外来看護師が再発がん患者の気持ちのつらさに気づくプロセス



○小島 真奈美¹⁾、村上 由美子¹⁾、櫻庭 奈美²⁾

1) 埼玉医科大学国際医療センター、2) 埼玉医科大学保健医療学部

P6-4 がん看護専門看護師に関する文献の検討と活動の可視化に関する考察

○小澤 桂子¹⁾、内田 恵²⁾、向井 未年子³⁾、吉田 智美⁴⁾、渡邊 眞理⁵⁾、田墨 恵子⁶⁾、
田村 恵子⁷⁾、井沢 知子⁸⁾、藤原 由佳⁹⁾、前澤 美代子¹⁰⁾

1) 国立がん研究センター、2) 兵庫県立大学、3) 愛知県がんセンター、4) 大阪信愛学院大学、

5) 湘南医療大学、6) 大阪大学医学部附属病院、7) 大阪歯科大学、8) 神戸市看護大学、

9) 神戸大学大学院医学研究科、10) 山梨県立大学